Autumn/2017/vol.18

北翔

Kitajima Express HOKUSHOU

川崎市立西生田中学校　体育館

北島恒例
アフターフォロー
談義

竣工後の「西生田中学校」を訪ねて
～体育館改修と会議室、倉庫の新築を校長先生に聞く～

SE構法の建物を観る！ ――「越畑様貸家・事務所新築工事」

ただいま施工中！ ――「百合丘の家新築工事」

北島工務店にお任せください！ ―― リフォーム施工事例

Play Back ―― 写真でたどる麻生の歴史

私たちが選んだSE構法の空間作り　第4部

編集後記

麻生区　王禅寺見晴らし公園からの眺望

北島恒例
アフターフォロー
談義

竣工後の「西生田中学校」を訪ねて ～体育館改修と　会議室、倉庫の新築工事、配膳室改修について校長先生に聞く～

老朽化による、既存体育館の改修と体育館横のスペースに新たに会議室、倉庫を新築。
新しく生まれ変わった体育館と会議室、倉庫のあり方について榎原校長先生と川崎市教育委員会事務局に伺いました。

▲体育館屋根撤去後

▲体育館内部解体中

▲新設鋼製床下地

▲体育館内部改修後

■まず、今回体育館の改修工事と会議室、倉庫の新築工事に至った経緯をお教えください。

〈教育委員会事務局〉これまで本市では、老朽化した学校施設については45年前後で建替えを行なってきました。ところが昭和40年代、50年代に建設された学校施設が一斉に老朽化して建替え時期を迎える中、本市の財政状況も厳しくなり、現在では、古い建物について全面的な改修をして長寿命化を図っていく取組がなされています。

西生田中学校の体育館改修はこの流れを受けたものとなっていて、体育館の改修に併せ別棟を増築し、災害時の避難所機能の強化として、多目的トイレや更衣室に加え会議スペースを設置しています。

■改修工事中の10ヶ月は体育館を使用できなかったかと思いますが、その期間、体育館がないことで大変だったことなどありましたか?

〈校長〉朝会や生徒総会など全校で集会を行う場所がなく、校内放送を使って教室で行わざるを得ず、集会の運営や進行等で難しい面もありました。また、体育の授業で雨天の時や器械運動の実施場所の確保が難しかったです。

■完成した体育館や会議室、倉庫などの感想はいかがでしょうか?（先生、生徒などの感想も含めて）

〈校長〉体育館は、照明がLEDになったこと、側面や天井の色合い等によって、とても明るく雰囲気が良くなりました。

会議室に関しては、多目的に使用が可能で使い勝手が良くなったと思います。

▲新設会議室内部

▲体育館改修後全景

■新築した会議室や倉庫はどのように使用しているのでしょうか?

〈校長〉会議室は、職員会議や地域との会議、地域開放、PTAの研修会、部活動等、様々な活動で利用しています。

倉庫は体育倉庫として利用しています。

■弊社へのご意見、ご感想をお聞かせ下さい。

〈校長〉学校の意見に耳を傾け、可能な限り意見を生かすような対応をしていただき、感謝しております。

■最後に今後の西生田中学校の展望をお聞かせ下さい。

〈校長〉生徒が安心、安全に学校生活を送ることができるよう、これからも環境整備に努めていきたいと思います。

▲新設倉庫内部

▲既存配膳室改修後

西生田中学校
体育館改修及び
会議室・倉庫新築
その他工事

建物概要

所 在 地 ： 川崎市麻生区高石3-25-1

【既存体育館改修】
構造： 鉄骨造
階数： 地上2階建
建築面積： 694.97㎡
延べ面積： 651.78㎡

【会議室・倉庫棟新築】
構造： 鉄骨造
階数： 平屋建
建築面積： 212.98㎡
延べ面積： 220.58㎡

【既存配膳室改修】　改修面積：約100㎡

北島恒例
アフターフォロー
談義

耐震構法 SE構法 の建物を観る!

▲建物北西側

▲建物南東側

▲リビング内観

新築工事 完成しました!

越畑様貸家・事務所新築工事

●SE構法を知られた方法や選ばれた理由をお聞かせ下さい。

当初RC造で計画を進めていましたが、木造でも高耐久の構法があると北島工務店から聞きました。
黒川の西光寺の住職からも、SE構法は地震時の揺れが少なく前面道路の交通車両による振動も軽減するから是非SE構法を、と薦められました。

●工事中、竣工後の弊社の対応はいかがでしたか?

工事中については、外装内装で仕上の仕様及びカラーを決定する際に色々と提案して頂きつつ、こちらの希望も取り入れてもらい大変満足した建物にできあがりました。

事前に、キッチン・ユニットバス・洗面台・サッシ等をショールームで現物を確認することで、機器の形状・性能・カラーを見ることが出来て大変良かったです。

●引渡し後2ヶ月が過ぎましたが、感想をお聞かせ下さい。

今のところ不具合等もありませんが、何かあった時には北島工務店に依頼するので宜しくお願いします。

【建物概要】
所在地：川崎市麻生区黒川
階数：2 階建
建築面積：135.04 ㎡
延べ面積：198.81 ㎡
設計・施工：株式会社北島工務店

▲基礎コンクリート打設後

▲断熱材吹付状況

北島工務店がおすすめする地震に強い家

耐震構法
SE構法

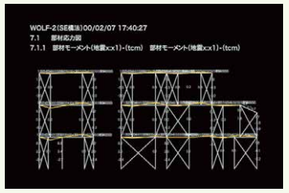
北島工務店では、東日本大震災で起こった津波にも耐えた実績のあるSE構法による家づくりをしております。いつまでも安心して住まい続ける家づくりをお約束いたします。

集成材

天然木材の長所をそのままに、反り、ねじれ、割裂、などの欠点を克服し、飛躍的な強度を実現。これにより安定した品質を生みだし、構造計算を可能にし、大規模木造建築物をも可能にしました。

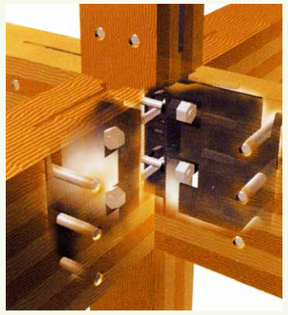
SE金物

SE構法のすべての接合部は、独自開発によるSE金物によるハードジョイントにより構成しています。これにより自由な空間作りを実現する構造強度を確保しています。



構造計算

SE構法は、木造住宅においても、大規模建築物と同様の応力解析による構造計算を実施。台風・地震・などの自然災害もシュミレーションをし、その安全性を確認しています。


ハードジョイント

北島通信

ただいま施工中!

「百合丘の家新築工事」

今回の工事は、元々建っていたお客様のご自宅を解体した跡地に、2世帯住宅を新築します。2年程前から設計をスタートしお客様と何度も打合せを重ね、7月末に着工となりました。
9月上旬には上棟し、12月の竣工にむけて工事を進めています。土台取付状況と建方状況の写真に写っている黒い金物がSE金物です。このSE金物で集成材の柱と梁を剛接合することにより、耐震性に優れた構造強度を確保することができます。
SE構法による躯体の長寿命化と合わせて、壁屋根の断熱材に硬質ウレタンフォームの吹付を採用し、サッシにLow-E複層ガラスを採用することで、建物全体の断熱性能を高め、快適な住環境を作り出す設計となっています。

▲着工前

▲柱脚金物土台取付

▲砕石敷

▲基礎コンクリート打設

▲1階建方

▲2階建方

【建物概要】 所在地：川崎市麻生区百合丘　階数：2 階建　建築面積：160.27 ㎡　延べ面積：246.68 ㎡

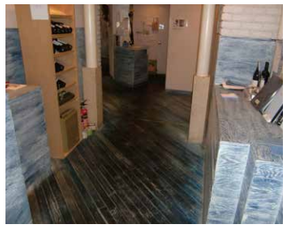
北島通信

北島工務店にお任せください!

リフォーム施工事例

【レストラン 床改修】

既存状況（約30年経過している）



既存フローリング解体状況

既存フローリング解体完了

無垢フローリング厚15mm（カリン材）張り状況

フローリング張替え完了

【個人邸 キッチン改修】

既存状況

壁の裏側に流し台。

壁解体完了

流し台も撤去完了

LD側よりキッチンセット状況

開放感のある台所に!

台所内部よりセット状況

白を基調とした清潔感あるキッチン

キタジマのリフォーム

この安心感…なるほど!これがゼネコンの技術力!

一級建築士・一級施工管理技士が「住まいづくり」にきめ細やかな対応を致します。

おまかせください。地元ゼネコンだから安心です！

お客様のライフスタイルに合わせた”住まい”を提案いたします！！

外壁・屋根の補修、塗装、葺き替えや耐震補強など建物のリニューアルや、生活スタイルの変化に応じた住空間のリニューアル。リフォームの内容はもとより、ご予算のこと、工事期間のことなど何でもご相談下さい。

キッチン

バス

トイレ

屋根

お問い合わせは 株式会社北島工務店 住宅&リフォームセンター TEL.044-952-1000

PLAY BACK 写真でたどる麻生の歴史

1987年（昭和62年）

放水訓練の様子

消防始式

新百合ケ丘駅周辺では消防始式が行われた。現在イオンが建っている場所では防水訓練が行われ、パスロータリーには、はしご車も登場した。

消防始式

はしご車

香林寺五重塔 建立

全て禅宗様建築で統一された、我が国唯一の塔。内部には、釈迦初転法輪像、外陣には天平時代の技法・脱活乾漆造による四天王像がまつられている。

麻生警察署 開署

開署する以前は、多摩警察署の管轄だった。

岡上小学校入校式

岡上地区念願の小学校が開校。開校以前は柿生小学校まで電車通学していた。

虹ヶ丘こども文化センター開設

自然環境に恵まれた地域に開設。地域の様々な活動に利用される。

北島工務店はこの年、上記で紹介した岡上小学校をはじめ、スポーツ施設やマンションなど、数多く施工しました。

川崎市立岡上小学校（昭和62年撮影）

イトマンスイミングスクール生田校（昭和62年撮影）

藤和新百合ケ丘コープ（昭和62年撮影）

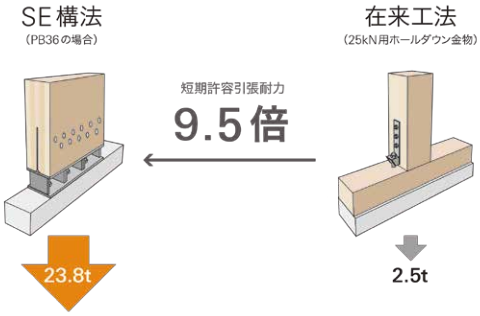
私たちが選んだSE構法の空間づくり

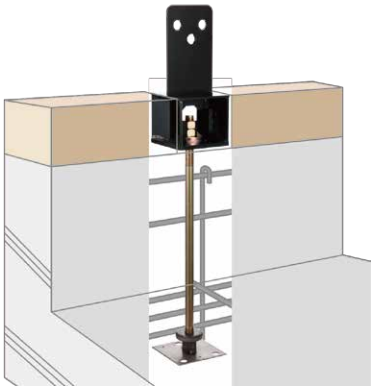
キタジマが自信を持っておすすめするSE構法。その理由を紹介していきます。

第四部　SE金物が接合部を変えた

■柱脚の耐力は、従来の約9.5倍

阪神淡路大震災の経験から、土台から柱が抜けないように柱と基礎とをSE金物で強固に接合する方法を考案しました。その耐力は、実に従来の工法の約9.5倍※。地震など、横からの力による引き抜き現象に対して圧倒的に強い性能を持つ柱を実現させています。





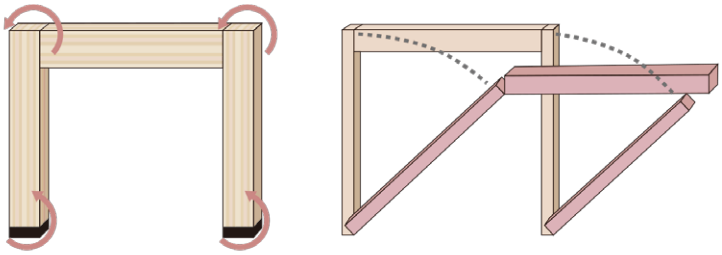
SE構法の柱脚金物とアンカーボルト

※塩水噴霧試験後に引張り実験を実施し、耐力が損なわれていないことを確認しました。

■最後は、骨組みの強さ

頑丈な柱と梁で建築を支えるラーメン構造。木造建築にこの構造を取り入れ、さらに強さを増したのが「SE構法」です。強度や品質に優れた「集成材」で出来た柱と梁を、丈夫な「SE金物」で剛に接合することで、構造計算プログラムで検証された、揺るぎない強度の骨組みを実現しました。

壁だけで建築を支えるのではなく、骨組み全体で建築を支えるので、高い安全性を確保したまま、柱や間仕切り壁の少ない、開放的な大空間を実現することが出来ます。



SE構法　　在来工法

■100年後も同じ強さを持つ金物を全棟採用

SE金物はカチオン電着塗装されています。その優れた耐久性は、約600時間かけた塩水噴霧試験において、ほとんど試験前の状態と同じ品質レベルを保っていることからも証明されます。この試験時間は、標準地域では168年、塩害地域では100.8 年分の負荷をかけた状態に相当します。

試験前

試験後

【編集後記】　今年の8月は昨年に比べ、気温が上がらず、夕方以降は比較的過ごしやすい日が多かった印象的な夏でした。北翔も今回で無事に18号目を迎えることができました。今後も弊社の建物づくりを通して、皆様のお役に立てるよう様々な情報を発信していきたいと思います。

株式会社北島工務店
本社　〒215-0021　TEL.044-954-1111(代)
川崎市麻生区上麻生3丁目20番6号
www.kita-jima.co.jp

信築快築 キタジマの住宅&リフォーム
KAWASAKI Frontale
私たちはKawasaki Frontaleを応援しています。